

平成26年（2014年）豪雪非常災害対策本部
第9回本部会議
議 事 次 第

日時：平成26年3月6日（木）15：30～

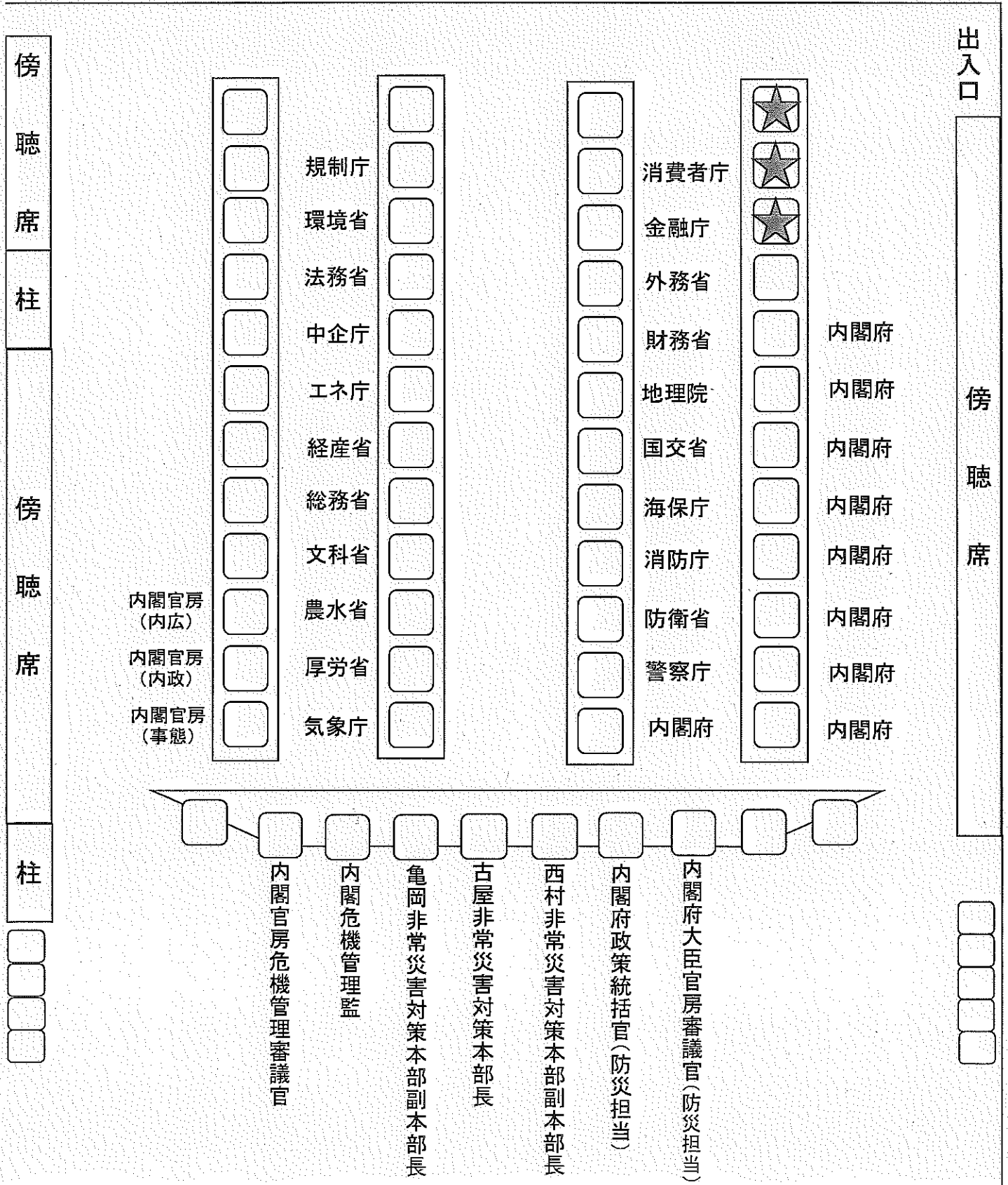
場所：中央合同庁舎第5号館 防災A会議室

1. 古屋非常災害対策本部長 挨拶
2. 秩父・休止鉱山の坑廃水事案への対応状況
3. 2月14日からの豪雪の教訓について
4. 気象状況及び今後の見通し
5. その他

平成26年(2014年)豪雪非常災害対策本部

第9回本部会議 配席図

平成26年3月6日(木)15:30～
於:内閣府防災A会議室



1 気象庁

今後の気象の見通し

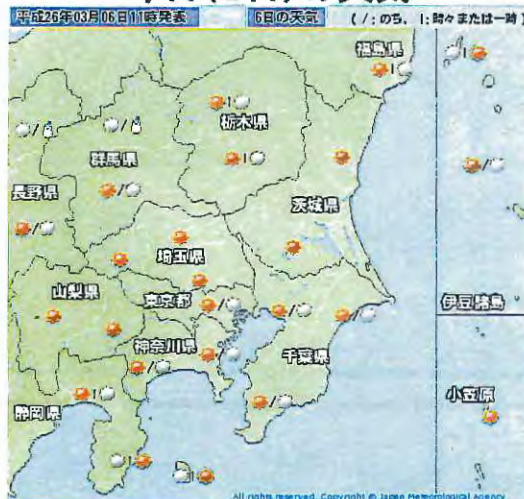
平成26年3月6日

気象庁

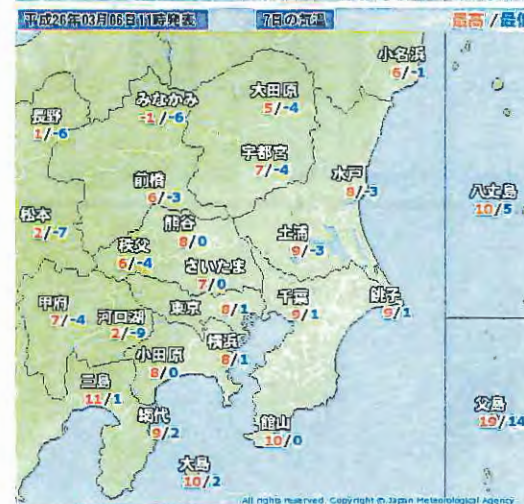
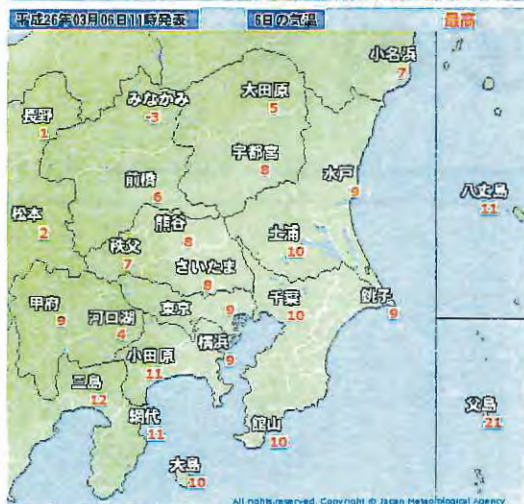
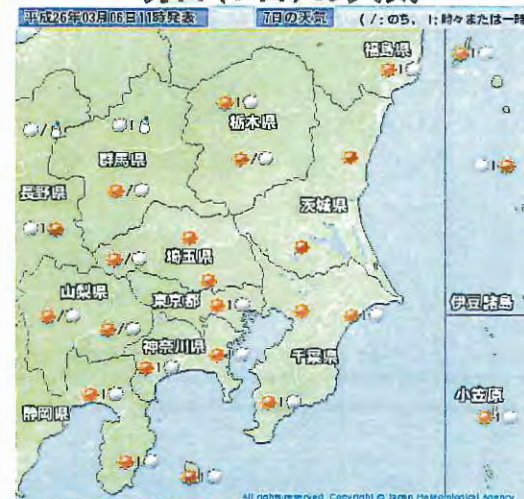
関東甲信地方の今日明日の天気

- 今日(6日)と明日(7日)は、関東甲信地方では、概ね晴れるが、関東地方北部の山沿いや長野県では雪が降る見込み。
- 日中の最高気温は、甲府、前橋、秩父で、今日は6~9度、明日は6~7度の見込み。
- 積雪の多い地域では、なだれや落雪に注意。
(山梨県、群馬県、埼玉県、長野県等になだれ注意報発表中)

今日(6日)の天気

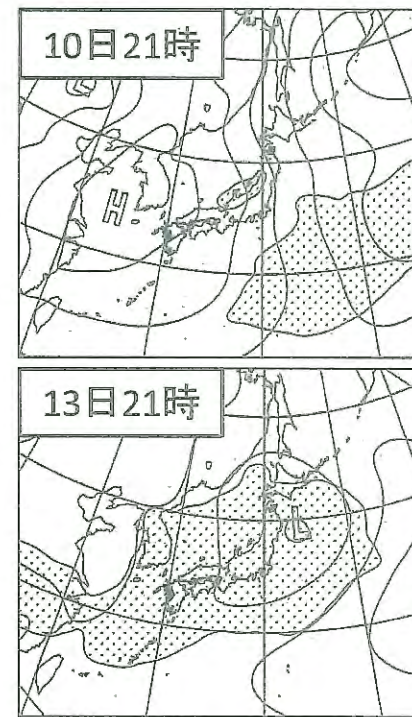
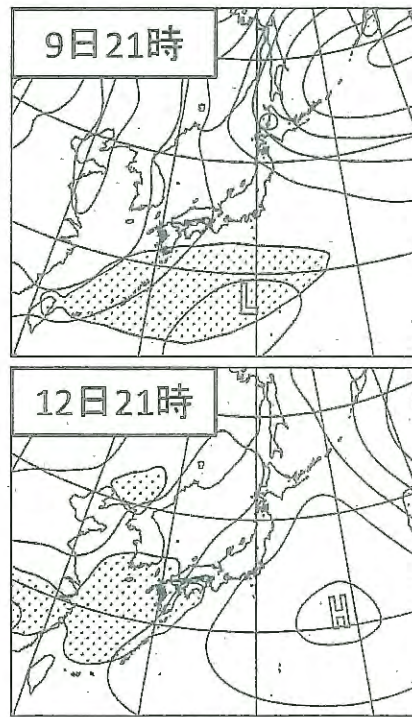
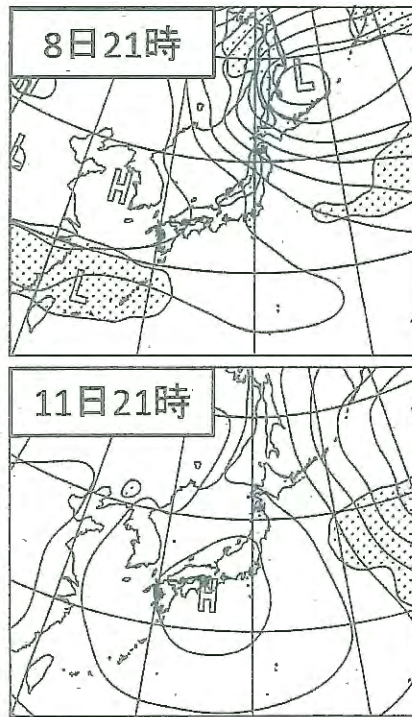


明日(7日)の天気



関東甲信地方の今後1週間の天気の推移

- 関東甲信地方は晴れる日が多いが、長野県北部や群馬県北部では、10日頃まで雪の降る日が多い見込み。
- 気温は、平年より低い日が多く、平年よりかなり低くなる日もある見込み。
- 積雪の多い地域では、なだれや落雪に注意。



: 降水域

甲府の週間天気予報

7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木
晴のち時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇時々晴	曇一時雨か雪
7	10 (6~11)	10 (7~12)	8 (5~10)	10 (8~11)	13 (11~15)	13 (11~15)
-4	-4 (-5~0)	-1 (-3~0)	0 (-2~1)	-3 (-4~1)	0 (-2~2)	4 (2~6)

前橋の週間天気予報

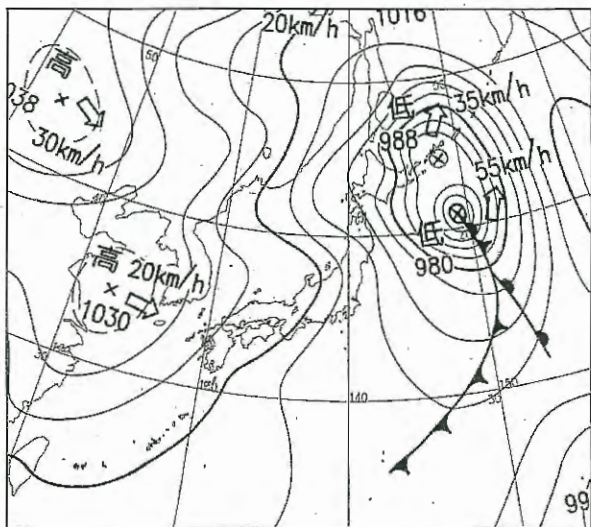
7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木
晴のち時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇
6	8 (5~9)	9 (7~11)	7 (4~9)	8 (6~10)	12 (10~15)	10 (8~13)
-3	-3 (-4~0)	0 (-2~1)	0 (-2~1)	-1 (-3~0)	0 (-2~2)	3 (2~5)

熊谷の週間天気予報

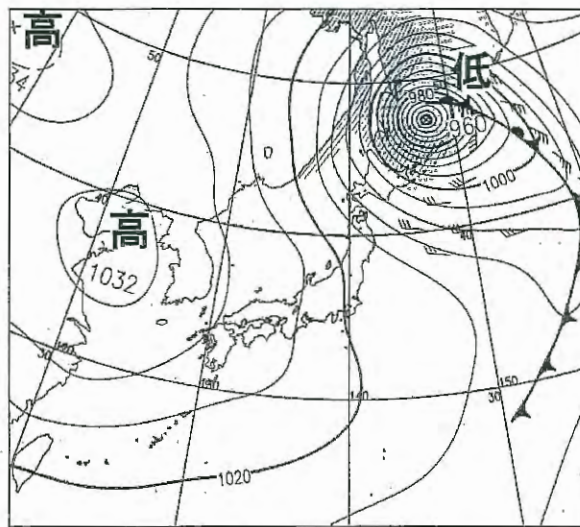
7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木
晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇
6	10 (6~12)	11 (10~13)	10 (7~12)	10 (8~11)	13 (11~15)	12 (10~15)
0	-3 (-4~1)	0 (-1~2)	1 (-1~2)	-1 (-2~1)	1 (-1~2)	4 (2~7)

※最低気温・最高気温の欄の括弧内は気温の予測範囲を示しています。

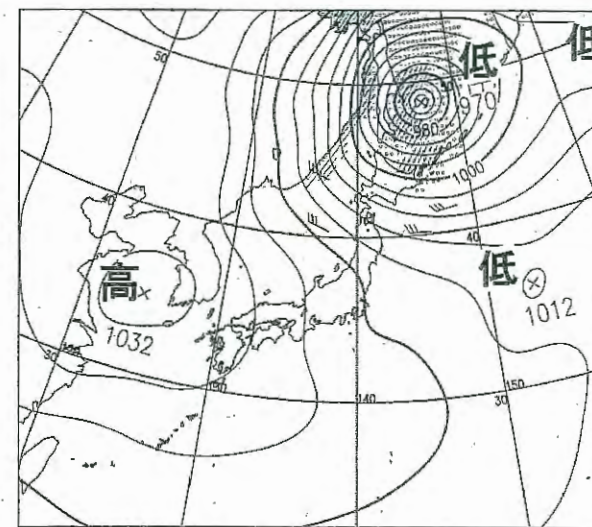
- 三陸沖の低気圧が急速に発達しながら北海道の東を北上し、7日はオホーツク海で動きが遅くなる見込み。7日にかけて日本付近は北日本を中心に強い冬型の気圧配置となる見込み。
- 7日にかけて、北日本では雪を伴った非常に強い風が吹き、海はしける見込み。
- 暴風や猛ふぶきによる交通障害に警戒、高波に注意。
- 今後の気象情報に留意。




実況天気図 3月6日9時



予想天気図 3月6日21時



予想天気図 3月7日21時

 : 海水域

平成 26 年 2 月 14 日から 16 日の大雪による被害状況等について(第 15 報)

平成 26 年 3 月 6 日 (木) 14 時 00 分
消 防 庁 災 害 対 策 本 部

※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況(気象庁情報)

前線を伴った低気圧が、14日(金)から16日(日)にかけて発達しながら本州の南岸を北東へ進み、西日本から北日本の広い範囲で雪が降り特に関東甲信地方では、14日夜から15日にかけて大雪となった。

2 被害状況(2月14日以降)

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人							
北海道			2	5			2				1
青森県			1	3			2		1		
岩手県	2		1	1			3			1	7
宮城県			1	3			25			6	60
秋田県	1			2							1
山形県			1	3							
福島県			2	9	1		3		5	7	34
茨城県				4							
栃木県			5	15		2	24				
群馬県	8		25	69	2		27	1	4		16
埼玉県	3		12	99		1	19			3	45
千葉県				12							
東京都			2	214		1	76			20	72
神奈川県			4	30			21			2	41
新潟県			4								
山梨県	5		37	70	13	42	357				
長野県	4		17	31			14	1	20		24
岐阜県	1		4	7							1
静岡県	1			2			4				39
愛知県				1			3				1
京都府							3				1
和歌山県				1							
大分県				2			2			1	4
宮崎県	1										1
合計	26	0	118	583	16	46	585	2	30	40	348

※交通事故等によるものは含まない。

<死者の状況>

【岩手県】

- ・奥州市において、倒壊した車庫の屋根の下敷きとなり 82 歳男性の死亡を確認(2月16日)
- ・西和賀町において、除雪中に屋根からの落雪に埋もれ 69 歳男性が死亡(2月16日)

【秋田県】

- ・大仙市において、屋根の雪下ろし中に転落し雪に埋もれた 77 歳男性が死亡(2月14日)

【群馬県】

- ・前橋市において、ビニールハウスが潰れ生き埋めとなった 66 歳男性が死亡(2月15日)
- ・伊勢崎市において、倒壊した車庫の屋根の下敷きとなり 56 歳男性が死亡(2月15日)
- ・藤岡市において、倒壊したカーポートの下敷きとなり 53 歳男性が死亡(2月15日)
- ・富岡市において、バラック倒壊による頸部圧迫により 79 歳男性が死亡(2月15日)
- ・中之条町において、雪に囲まれた車内で一酸化炭素中毒となり 43 歳男性が死亡(2月15日)

- ・川場村において、雪に埋もれた車内で発見された 37 歳男性が死亡（2 月 15 日）
- ・南牧村において、車中で仮眠中、一酸化炭素中毒により 52 歳男性が死亡（2 月 14 日）
- ・沼田市において、小型重機で除雪作業中に横転し、小型重機の下敷きになった 64 歳男性が死亡（2 月 27 日）

【埼玉県】

- ・加須市において、崩落したベランダ屋根の下敷きとなり 67 歳女性が死亡（2 月 15 日）
- ・深谷市において、上部からの落雪により 70 歳女性が死亡（2 月 15 日）
- ・横瀬町において、上部からの落雪により 78 歳男性が死亡（2 月 16 日）

【山梨県】

- ・富士河口湖町において、県道で倒れていた 53 歳女性が死亡（2 月 15 日）
- ・北杜市において、路上で倒れていた 48 歳男性が死亡（2 月 15 日）
- ・中央市において、車内に閉じ込められ、一酸化炭素中毒により 74 歳男性が死亡（2 月 15 日）
- ・富士吉田市において、落雪の中で発見された 70 歳代女性の死亡を確認（2 月 18 日発見）
- ・笛吹市において、車内での一酸化炭素中毒により 76 歳男性が死亡（2 月 17 日発見）

【長野県】

- ・原村において、カーポートの下敷きとなり 81 歳女性が死亡（2 月 15 日）
- ・長野市において、除雪作業の過度の身体的負担により倒れた 66 歳男性が死亡（2 月 15 日）
- ・上田市において、雪の下敷きになっていた 83 歳女性が死亡（2 月 19 日発見）
- ・富士見町において、路上で倒れていた 31 歳男性の死亡を確認（2 月 16 日発見）

【岐阜県】

- ・白川村において、雪崩に巻き込まれた 33 歳男性が死亡（2 月 16 日）

【静岡県】

- ・富士宮市において、何らかの原因により側溝に転落、身動きができず低体温症で 80 歳男性が死亡（2 月 15 日発見）

【宮崎県】

- ・諸塚村において、自宅脇の斜面に誤って滑落し、身動きがとれなくなった 91 歳女性が死亡（2 月 14 日）

3 避難状況

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
岩手県	遠野市					1	1	2月15日 20時45分	2月16日 14時00分
埼玉県	秩父市					1	2	2月17日 11時45分	2月27日 13時00分
山梨県	富士川町	4	9	2月21日 9時50分	2月21日 17時00分	4	9	2月21日 17時00分	2月23日 12時00分
	道志村					1	1	2月23日 11時00分	
	西桂町	3	7	2月17日 10時30分	2月23日 15時00分	1	1	2月23日 15時00分	3月6日 10時00分
						1	2		2月24日 15時00分
						1	2	2月17日 10時30分	2月23日 15時00分
小計		7	16			8	15		
合計		7	16			10	18		

4 消防防災ヘリコプターの活動状況

(1) 活動状況

- ・9 都県（宮城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県）において、10 航空隊 13 機が出動
- ・合計 158 件

(内訳)

- 救助事案 49 件 救助人員 80 名
- 救急事案 48 件 搬送人員 62 名
- 情報収集活動 25 件
- 物資・人員搬送 36 件

(2) 広域航空消防応援活動（消防組織法第 44 条第 1 項に基づく消防庁長官の求め）の状況

2月15日

- ・山梨県甲府市古関町精進湖線において雪崩が発生し、道路が寸断され男性4名が孤立した事案に対し、横浜市消防航空隊が出動し、男性4名を救出（15:46 救出完了）

2月16日

- ・山梨県小菅村において透析患者1名を搬送する必要がある事案に対し、横浜市消防航空隊が出動し、山梨県甲府市内の病院まで搬送を実施（12:35 搬送完了）

2月17日

- ・山梨県富士吉田市の富士山登山道中野茶屋～馬返しの間において男性1名、女性1名が遭難した事案に対し、長野県防災航空隊が出動し、2名を救出、同市内の病院まで搬送を実施（7:56 搬送完了）
- ・山梨県大月市において透析患者2名を搬送する必要がある事案に対し、静岡県防災航空隊が出動し、2名を救出、同市内の病院まで搬送を実施（15:37 搬送完了）

2月19日

- ・山梨県笛吹市一宮町の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、医薬品の搬送を実施（12:37 搬送完了）
- ・山梨県山梨市三富の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、灯油及び食料の搬送を実施（13:01 搬送完了）
- ・山梨県身延町の孤立地区に対し、静岡県防災航空隊が出動し、灯油の搬送を実施（15:35 搬送完了）
- ・山梨県富士吉田市山中湖村の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、食料の搬送を実施（14:48 搬送完了）
- ・山梨県西八代郡市川三郷町の孤立地区に対し、長野県防災航空隊が出動し、灯油及び食料の搬送を実施（15:28 搬送完了）
- ・山梨県大月市七保町の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、灯油及び食料の搬送（16:51 搬送完了）及び急病人1名の救出、同市内の病院まで搬送を実施（16:59 搬送完了）
- ・山梨県甲州市大和村の孤立地区に対し、静岡県防災航空隊が出動し、灯油及び食料の搬送を実施（17:20 分搬送完了）

2月20日

- ・山梨県甲府市黒平町及び高成町の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、急病人1名の救出（11:13 救出完了）及び医薬品の搬送を実施（13:05 搬送完了）
- ・山梨県南巨摩郡早川町の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、情報収集を実施（15:34～17:11）
- ・山梨県南巨摩郡早川町の孤立地区に対し、静岡県防災航空隊が出動し、急病人1名を救出、同郡内の病院まで搬送を実施（13:48 搬送完了）

2月21日

- ・山梨県甲府市の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、情報収集を実施（15:22～16:30）
- ・山梨県甲州市の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、情報収集を実施（16:53～17:48）

2月22日

- ・山梨県甲府市の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、3名を救出（13:32 救出完了）
- ・山梨県甲府市の孤立地区に対し、長野県防災航空隊が出動し、4名を救出（13:43 救出完了）

5 都道府県における災害対策本部の設置状況

三重県	2月14日	10時14分	災害対策本部設置	→	14日18時00分廃止
静岡県	2月16日	10時15分	災害対策本部設置	→	18日17時00分廃止
長野県	2月16日	19時00分	災害対策本部設置		

山梨県 2月17日 9時45分 災害対策本部設置 → 28日9時20分廃止
 群馬県 2月17日 16時00分 災害対策本部設置 → 21日16時05分災害警戒本部に移行
 → 24日16時00分廃止

6 消防庁の対応

2月14日 12時30分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
 15時00分 関係都道府県に対し、警戒態勢を強化すること、帰宅困難者対策に万全を期すこと等について警戒情報を発出

2月15日 14時25分 応急対策室長を長とする災害対策室を設置

2月16日 13時00分 関係省庁災害対策会議に応急対策室長が出席

2月17日 13時30分 関係省庁災害対策会議に応急対策室長が出席
 16時45分 関係省庁災害対策会議に応急対策室長が出席

2月18日 11時30分 第1回非常災害対策本部会議に消防庁次長が出席
 12時00分 消防庁次長を長とする災害対策本部設置
 15時30分 政府現地対策本部要員として消防庁職員1名を山梨県へ派遣
 (以下、2月25日まで順次、交代職員を派遣。延べ4名)
 17時00分 政府現地対策室要員として消防庁職員1名を群馬県へ派遣
 (以下、2月22日まで順次、交代職員を派遣。延べ2名)
 17時00分 政府現地対策室要員として消防庁職員1名を埼玉県へ派遣
 (以下、2月25日まで順次、交代職員を派遣。延べ5名)

2月19日 11時00分 第2回非常災害対策本部会議に消防庁次長が出席

2月20日 13時00分 第3回非常災害対策本部会議に国民保護・防災部長が出席

2月21日 11時30分 第4回非常災害対策本部会議に消防庁次長が出席

2月22日 10時50分 都道府県に対し、警戒態勢の強化、住民等への適切な伝達と遅滞のない避難勧告等の発令及び被害状況の早期把握等について警戒情報を発出
 11時00分 第5回非常災害対策本部会議に消防庁次長が出席
 14時00分 都道府県に対し、地元放送局等の協力や地方公共団体のホームページ等の活用による住民等への周知徹底について警戒情報(続報)を発出

2月23日 16時00分 第6回非常災害対策本部会議に消防庁次長が出席

2月24日 13時00分 第7回非常災害対策本部会議に消防庁次長が出席

2月25日 13時30分 第8回非常災害対策本部会議に国民保護・防災部長が出席

2月28日 18時40分 都道府県に対し、警戒態勢の強化、住民等への適切な伝達と遅滞のない避難勧告等の発令及び被害状況の早期把握等について警戒情報を発出

3月5日 19時18分 都道府県に対し、警戒態勢の強化、住民等への適切な伝達、適切な交通対策及び被害状況の早期把握等について警戒情報を発出

3月5日 23時53分 都道府県、東京消防庁及び各指定都市消防長に対し、暴風雪の際の要救助者の位置情報が把握できない場合の対策について通知を発出

問い合わせ先

消防庁災害対策本部

五十嵐・矢竹・原・和田

T E L 03-5253-7527 F A X 03-5253-7537

2月14日からの大雪等による被害・対応状況について

(3月6日(木) 14:00時点)

平成26年3月6日
経済産業省

経済産業省関連の被害状況は、現時点で把握している限りでは以下のとおりとなります。

1. 電力

(1) 北海道電力㈱

①停電戸数： 0戸 (延べ停電数 約1,870戸)

(2) 東北電力㈱

①停電戸数： 0戸 (延べ停電数 約97,878戸)

(3) 東京電力㈱

①停電戸数： 0戸 (延べ停電数 約1,593千戸)

(4) 中部電力㈱

①停電戸数： 0戸 (延べ停電数 約40,490戸)

(5) 北陸電力㈱

①停電戸数： 0戸 (延べ停電数 約400戸)

(6) 関西電力㈱

①停電戸数： 0戸 (延べ停電数 約26,270戸)

(7) 四国電力㈱

①停電戸数： 0戸 (延べ停電数 約5,400戸)

(8) 九州電力㈱

①停電戸数： 0戸 (延べ停電数 約49,300戸)

2. ガス

(1) 一般ガス

○大阪府羽曳野市で、ガス給湯器本体前板が変形する事故が2件発生。排気筒が雪に覆われた状態で使用し異常着火したものと推定。人的被害なし。

(2) 簡易ガス

○ガス事業者：サンリン株式会社

日時：平成26年2月15日(土) 15時50分頃

場所：長野県安曇野市(豊科団地)

概要：特定製造所の屋根に積もった雪の重みにより、気化装置の安全弁放出管に力が加わり、安全弁取り付けねじ部が損傷してガスが漏えい。人的被害・供給支障なし。

3. 高圧ガス・火薬類・鉱山

○群馬県高崎市で、戸建住宅の屋根からの落雪により、LPガスの調整器の根元が折れガスが漏洩、屋内に流入して炎上。人的被害なし。

○神奈川県秦野市で、戸建住宅の屋根からの落雪により、LPガスの高圧ホースが損傷しガスが漏洩、石油ボイラーの点火により爆発。人的被害なし。

○除雪・落雪等の際に、LPガス容器からLPガスが漏洩する事案が11件発生(復旧済)(埼玉県飯能市、神奈川県愛川町、埼玉県川越市、青森県弘前市、北海道札幌市3件、青森県弘前市2件、群馬県高崎市、群馬県長野原町、青森県八戸市)。

- 埼玉県秩父市の秩父鉱山（鉱業権者：（株）ニッチツ）において、19日午前11時頃、湧出する坑内水（酸性度や亜鉛含有量等が排水基準を満たしていない）をポンプアップし処理するための自家発電機が停止（遠隔モニタで確認）。現場は豪雪により孤立状態となり、職員は18日朝に防災ヘリにより救助。山元は現在無人の状態。鉱業権者の見込みでは2～3週間程度は坑内に貯水できる見込み。
- 1都5県（東京都、群馬県、埼玉県、長野県、山梨県、栃木県）の豪雪があった地域にある同様の鉱山施設について緊急調査をした結果、他の施設においては、問題は発生していない。

4. 経済産業省の対応

- 経済産業省平成26年（2014年）豪雪非常災害対策本部を設置。また、関係部局による幹事会を開催。（2月18日）

【産業保安関係】

- 豪雪非常災害対策本部における総理指示を受けて、電力事業者に対して、停電解消に向けた作業に全力を挙げることを要請。（2月18日）
- 秩父・休止鉱山の坑廃水事案について、埼玉県の要請を受けて、関東東北産業保安監督部鉱害防止課の職員を派遣（2月22日）。
- 内閣府（防災）と連名で本事案についてのプレス発表を実施（2月24日（埼玉県も同日プレス発表））。
- 豪雪非常災害対策本部における本部長支指示を踏まえ、事業者（（株）ニッチツ）に対して指導を行い、事業者、埼玉県等とともに対策を検討し、解決に向けて取り組み中。ニッチツ職員と当省職員、山岳救助隊が県警ヘリから鉱山に降り、故障した自家発電機の状態を確認（2月24日）
- ニッチツ職員と当省職員、山岳救助隊に加え、発電機メンテナンス業者の技術者が県警ヘリから鉱山に降りて自家発電機の状態を確認。当該確認を踏まえて、復旧のための作業計画を作成（2月25日）。
- ニッチツ職員と山岳救助隊が県警・消防ヘリにより鉱山に降りて、中和処理施設等の状態を確認。ニッチツは発電機修理資材等を調達中。並行的に、鉱山施設復旧のための作業計画を作成中（2月26日）。
- 26日よりニッチツが毎日水質モニタリングを実施。異常値は検出されていない。復旧作業が完了し坑内水位の低下が確認されるまで水質モニタリングを継続。
- 3月3日に坑廃水処理施設まで除雪が到達。ニッチツが坑内水位を測定したところ、過去に河川への浸み出しが確認された水位に至っていないことを確認。
- 3月4日にニッチツが坑廃水処理施設の復旧作業を開始。埼玉県が鉱山下流の中津川（落合橋付近及び中双里橋付近）で水質モニタリングを実施し、環境基準を満たしていることを確認。
- 3月5日に坑廃水処理場に非常用発電機2台と中和処理剤を搬入済。県道の除雪が鉱山施設（自家発電機等）及び除雪終点の金山橋まで到達。
- 関東産業保安監督部による指導の下、ニッチツが、3月9日（日）の再稼働を目指し、坑廃水処理施設の復旧作業に従事中。

【燃料関係】

- 内閣府防災、全石連等と連絡体制を構築済み。あわせて、山梨県内の中核SSに電話で状況確認。（2月16日）
- 孤立地域の状況を確認し、石油製品の供給不足が一両日中に懸念される、山梨県富士吉田市、都留市、山中湖村、身延町、北杜市の全SSの在庫状況について調査し、内閣府物資輸送班に石油製品の輸送に必要な道路の除雪状況・開通見込等の確認を依頼。これを元に、供給不足が懸念される地域において、早期配達が可能と目されるSS情報を石油元売会社に連絡し、当該地域に対する早期の配達を要請。
- 石油元売会社に早期配達要請地域への配達状況の報告を求め、ローリーによる石油製品の入荷状況の確認を開始。
- NEXCO中日本及び内閣府防災と上記の情報共有を図るとともに、ローリーを緊急車両として扱うよう調整。手続の簡略化を含めて、高速道路における石油の円滑な運送を連携して支援。（2月17日）
- 孤立地域からの燃料供給要請に備え、空輸の可能性を含めた配達方法についての検討を開始。あわせて山梨県以外の都道府県のSSの在庫状況等についても全石連等を通じて確認を継続。（2月18日）

- 供給不安が懸念される地域を含む山梨県内SSに対して、2月18日、19日の両日でハイオク120KL、レギュラー1,340KL、軽油460KL、灯油838KLを入荷。2月20日にはハイオク28KL、レギュラー302KL、軽油58KL、灯油158KLの入荷を予定。
- JX甲府油槽所への鉄道による石油製品の搬入を2月20日より再開。(2月19日)
- 石油元売会社によるSSへの石油製品配送については、概ね通常の物流が回復。(2月20日)

【製造業関係】

- 製造業の各業界団体等を通じて、各企業の被害状況やサプライチェーンへの影響を調査。輸送網の寸断から部品納入が遅れ、自動車等の生産が停止したが、概ね稼働再開。一部素材業界では建屋が損傷し復旧に時間を要する工場もある。引き続き、業界団体等にサプライチェーンや物流の回復状況の情報収集を依頼。(2月20日)

【流通関係】

- 小売業においては、2月15日を中心に閉店店舗が発生した他、山梨県を中心にその後も生鮮食品等の品薄状態が継続したが、17日夜以降の道路状況の改善を受けて解消の方向。コンビニ大手企業は、2月17日、18日、19日、20日に山梨県、長野県、群馬県に一部物資をヘリコプター輸送。流通関係団体等を通じて情報収集を実施。(2月18日、19日、20日)

【中小企業関係】

- 平成26年2月14日からの大雪による被害の状況は、東京都八王子市八幡町商店街、埼玉県熊谷市大露地商店街、埼玉県小川町駅前商店街、群馬県高崎市中央銀座商店街、前橋市立川町大通り商店街、栃木県日光市今市地区フラワーズプラザ商店街、長野県飯田市伝馬町商店街、知久町商店街、中央通り1丁目商栄会、中央尾通り3丁目商栄会で、それぞれアーケードの損壊が発生。その他、1都9県で、事業場、車庫、倉庫などを中心に271件(全壊51件、半壊21件、一部損壊199件)を超える被害を確認。被災中小企業者等を順次、商工会議所、商工会の経営指導員等が訪問し、情報の収集と提供に努めているところ。(2月17日、21日、24日)
- 平成26年2月14日からの大雪による災害に関して長野県、群馬県、山梨県、埼玉県に災害救助法が適用されたことを踏まえ、被災中小企業者対策として、特別相談窓口の設置、災害復旧貸付の適用、既往債務の返済条件緩和等、小規模企業共済災害時即時貸付の適用の措置を講じた(2月18日)

【電力、ガス事業者関係】

- 平成26年2月14日からの大雪による被害に関して、埼玉県秩父市、飯能市、山梨県上野原市において被災したガスの需要家からの申出に応じ、支払期限の延長、不使用月の料金免除、臨時ガス工事費の免除する特別措置の認可を行った(2月18日及び20日)
- 平成26年2月14日からの大雪による被害に関して、長野県、群馬県、山梨県及び埼玉県の災害救助法適用市町村とその隣接する地域において被災した電気の需要家からの申出に応じ、支払期限の延長、不使用月の料金免除、工事費負担金の免除、臨時工事費の免除、使用不能設備に相当する基本料金の免除、引込線等取付位置変更に係る費用の免除する特別措置の認可を行った(2月18日及び20日)

【連絡先】

経済産業省大臣官房総務課
永井、萩野、松林

電話 03-3501-1327

FAX 03-3501-1704

豪雪に関する被害および対応状況

国土交通省

3月6日12時00分現在

1. 全般状況

- ・死者26名、重傷134名、軽傷914名。(2月28日19時00分 消防庁調べ)
 ※交通事故等によるものは含まない。
- ・孤立集落は、宮城県、長野県、群馬県、埼玉県、東京都、山梨県、静岡県いずれも解消済み。(3月4日12時 政府非常災害対策本部調べ)
 ※最大5都県5,480世帯以上が孤立。(2月17日22時 政府非常災害対策本部調べ)
- ・大雪に関わる避難勧告は山梨県西桂町で1世帯1人、道志村で1世帯1人。(3月6日12時現在)
- ・高速道路は通行規制なし。直轄国道は、北海道内の5区間で吹雪による事前通行規制(3/6～)を実施中。補助国道は8区間で通行規制。
- ・鉄道は、運転休止区間なし。
- ・空港は、欠航便10便(ANA8便、その他2便)発生。(3/6～)
- ・TEC-FORCEは、埼玉県秩父市の県道210号中津川三峰停車場線の除雪活動を終え、本日をもって埼玉県の自治体支援が終了。また、本日17時10分から埼玉県庁において、埼玉県知事、副知事、県土整備部長へのTEC-FORCE活動報告会を行う予定。
 ※埼玉県秩父市の県道210号中津川三峰停車場線の除雪支援については、秩父市の休止鉱山の自家発電装置が故障し、鉱山廃水の浄化処理ができない状態が続いていることに関連しての対応。
- ・現在、北海道開発局より釧路総合振興局、羅臼町、標津町へリエゾンをそれぞれ2人派遣し、暴風雪の自治体支援に関する調整等を実施中。

2. 現在の主な状況

◆避難勧告等 (3月6日12時現在)

- ・避難勧告：山梨県西桂町1世帯1人(2/23～)、道志村馬場1世帯1人(2/23～)

◆道路 (3月6日11時時点)

■高速道路：通行規制なし

※安房峠道路(27日に発生したアクセス道路の雪崩による通行止め)の通行規制は2/28 12時に解除

※2/14以降、高速道路58区間で通行止めが発生。

※雪崩により通行止めした国道17号(群馬県三国峠)に並行する関越道を無料措置を実施。(2/20～22)

■直轄国道：5区間で通行止め。(国道243号、国道241号、国道244号、国道335号、国道274号[いずれも北海道内])(3/6～)

※2/14以降、直轄道路24区間で通行止めが発生。

■補助国道：8区間で通行止め。

※2/14以降、補助国道89区間で通行止めが発生。

■地方道 : 72区間で通行止め。(3/6～ 北海道25区間)

※地方道 日最大312区間で通行止めが発生。

■その他 : HP、twitter、#9910による被災者状況把握体制を確立済み。

◆鉄道

・ 運転休止区間なし。26日からすべて運転再開。

※参考：22事業者70路線で運休等発生。(2/15 8時時点)

・ 15日には東急東横線で雪のためブレーキが利かず追突事故発生(16日復旧済み)。

・ JR貨物による石油輸送を再開。

四日市～坂城(長野)2/19～、根岸～竜王(山梨)2/20～

◆自動車

【バス】被害情報なし。

※参考：56事業者116路線で運休等発生。(2/16 8時時点)

・ 2月27日午前10時50分頃、長野県松本市国道158号小雪なぎトンネル手前において、高速乗合バスが乗客10名を乗せ運行中、雪崩に巻き込まれ身動きが取れなくなる事故が発生。当該事故による負傷者はなし。

【トラック】

・ 全日本トラック協会に協力を求め、2/18 14時より政府の緊急物資輸送を実施。
灯油缶(100個)(群馬県より埼玉県新座市へ)

・ 各地方トラック協会に協力を求め、2/18より各自治体からの緊急物資輸送を実施。

○新潟県の緊急物資輸送(18日)：かんじき、そり、スコップ、長靴 等

○埼玉県の緊急物資輸送(18日)：灯油ポリ

○東京都品川区の緊急物資輸送(20日)：水、カップラーメン、缶詰

○山梨県の緊急物資輸送(22～27日)：融雪剤(計142.5t)

・ 関東運輸局管内の事業者において、施設被害(44件)、車両被害(54件)

◆海事

・ 現時点で運休情報なし。22日からすべて運航再開。

※参考：29事業者35航路で運休等発生。

◆空港

・ 欠航便10便(ANA8便、その他2便)(3/6～)

※参考：2/15 8時時点：475便(JAL201便、ANA177便、その他97便)で欠航発生

◆官庁施設等

・ 関東地方整備局管内の8施設で漏水や駐輪場倒壊等の被害あり。人的被害なし。

◆海岸、下水道、港湾、物流関係、宅地等の被害情報なし

3. 国土交通省の対応（自治体支援関係）

◆TEC-FORCE 等の派遣

○3/6日現在、埼玉県へTEC-FORCE 4名（北陸地整1名、関東地整3名）を派遣。

なお、本日をもってすべての活動を終了帰還する予定。

- ・北陸地方整備局より山梨県へTEC-FORCEを延べ200人・日派遣し、除雪支援を実施。
(2/16~2/26)
- ・関東・北陸地方整備局のTEC-FORCE 6人・日が防災ヘリコプターあおぞら号及び現地において、埼玉県中津川三峯停車場線の除雪作業事前調査を実施。(2/25~2/26)
- ・関東・北陸地方整備局より埼玉県秩父市へ派遣し、県道210号中津川三峯停車場線の除雪支援を実施。(2/26~3/6 延べ39人・日派遣)
- ・関東地方整備局より山梨県大月市へ3/3にTEC-FORCEを1名派遣し、国道139号(県管理区間)の除雪支援を実施。(2/27~3/3 延べ5人・日派遣)
- ・中部地方整備局より群馬県及び静岡県御殿場市へTEC-FORCEを延べ107人・日派遣し、除雪支援を実施。(2/18~2/25)
- ・土木研究所より雪氷災害専門家を国道48号(宮城県)の雪崩被災箇所へ2名(2/16~17、2/19、2/24)、県道(埼玉県)の雪崩被災箇所へ2名(2/21)、山梨県の雪崩発生箇所へ1名(2/22~23)、群馬県の雪崩発生箇所へ2名(2/22)、埼玉県秩父市中津川へ1名(2/25)を派遣。
- ・現在、北海道開発局より釧路総合振興局、羅臼町、標津町へリエゾンをそれぞれ2人派遣し、暴風雪の自治体支援に関する調整等を実施中。

◆各整備局からの自治体支援状況（※下線は、現在稼働中。）

- ・北海道開発局：ロータリ除雪車1台、除雪ドーザ1台（管内自治体に派遣）
- ・東北地整：ロータリ除雪車3台、除雪グレーダ2台（管内自治体に派遣）
- ・関東地整：ロータリ除雪車6台（管内自治体に派遣・群馬県1台、山梨県2台）
- ・北陸地整：ロータリ除雪車13台（山梨県に広域派遣12台・埼玉県に広域派遣1台）
- ・中部地整：ロータリ除雪車12台、（管内自治体6台・群馬県に広域派遣6台）
除雪ドーザ2台、ダンプトラック2台（群馬県に広域派遣）
- ・九州地整：除雪トラック1台（管内自治体に派遣）

※ダンプトラックは、雪の積み込み・運搬用

◆除雪機械の地整間広域派遣状況（2/25をもって全て稼働終了）

- ・北陸地整：ロータリ除雪車4台、除雪グレーダ5台、除雪ドーザ1台
- ・中部地整：ロータリ除雪車1台、ロータリ除雪車（車歩道兼用）2台、除雪グレーダ3台、凍結防止剤散布車2台

◆体制

○非常体制：本省、気象庁

○警戒体制：北海道開発局、東北地方整備局、国土地理院

○注意体制：近畿地方整備局、関東運輸局

※応援対策本部等 関東地方整備局、北陸地方整備局

秩父支援 平成26年3月5日19:00現在

県道起点(3/2撮影)
除雪開始地点から約3800m

ニッチツ事務所建物と斜面の間に雪崩が大量に堆積した区間
(3/2撮影)

3/5 約360m
除雪累計約3800m
(13時50分県道起点到達。戻りながら雪の残っている箇所を処理し15時30分作業終了)



発電施設

(株)ニッチツ事務所

秩父鉱山簡易郵便局

3/4 約950m

雁掛トンネル出口(3/2撮影)



放置車両(トラクタ-ショベル)1台
カギ付き、移動可

架空線によりBHIによる作業(雪崩堆積した雪塊除去)の効率が下がった区間
(3/2撮影)

中和処理施設

3/3 約800m

3/2 約560m



大黒トンネル出口が雪でふさがれていた(3/2撮影)

ロックネット張出障害
ロックネット業者不必要

放置車両(乗用車)1台
カギ付き、移動可

ロックネット張出障害
ロックネット業者(埼玉県手配)にて撤去・再設置(3/2)
(写真は撤去前)

2/27 約490m

3/1 約280m

2/28 約260m

2/26 約100m
(地元業者)

ダンプ1台
タンクローリ1台
除去(2/27)

除雪開始地点

